

# 公募

## 沖縄科学技術大学院大学 学長

**背景:** 沖縄科学技術大学院大学 (OIST: <http://www.oist.jp>) は、沖縄において国際的な科学技術に関する研究を行う新しい大学です。OISTは、科学技術振興のための国際レベルの大学院大学で、アジア太平洋地域における真のセンターオブエクセレンスを創設するとともに沖縄の持続可能な発展に寄与する事をその目的としています。そのため、世界的なネットワークや産業界との連携はOISTの重要な要素です。前身組織である沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長であるシドニー・ブレナー博士とその運営委員のリーダーシップの下、大学キャンパスの一部を2010年初頭に供用開始する予定です。現在、既に21の研究ユニット(11名の外国人主任研究者ユニットと10名の日本人主任研究者ユニット)が組織されており、160名以上の研究者(50名は外国人研究者)が暫定的な研究施設で研究活動を行っています。2010年からは連携大学院協定により他大学の学生の受入れを開始します。今後2012年までに50研究ユニットの設立と大学院大学の認可を視野に更なる発展を目指します。設立当初の研究分野は、神経科学、分子科学、数学計算生物学及び環境科学を予定していますが、研究の目的は生物学、化学、物理学、コンピューター・情報科学、数学、工学等の分野を統合する真に学際的な研究を推進することにあります。国際的な研究を推進するという目的に照らし、共通言語は英語で、教授、研究者及び学生の半数は外国籍の者で構成される予定です。当初は日本政府からの財政支援の下、研究活動を行いますが、独立した財政体制も徐々に確立してゆきます。大学キャンパスは沖縄西海岸に位置した恩納村の亜熱帯森林に囲まれた美しい海岸を見下ろす85ヘクタールの土地に建設され、所要のハウジングや近隣にはインターナショナルスクールも整備される予定です。

### 職務と役割:

1. 学長は5年間の常勤職で、更新可能です。
2. 学長は、OISTの理事会によって任命されます。理事会は大学の財務と役職員の任命責任を担います。学長と理事会の密接な協力体制は大学の成功に不可欠な要素です。
3. 学長はその職に2011年後期から2012年初期に就任する事を想定しています。今回選ばれる学長候補は、それまでの間、設立委員のメンバーとして他のメンバーとともに2012年の開学のためのキャンパス整備、大学発展の為に指揮、国際的な評価の高い研究者のリクルート活動等、世界最高水準の大学設立の為に活動していただきます。
4. 学長は沖縄科学技術大学院大学運営の全責任を担い、大学役員及び幹部職員と密接に業務を遂行する事が求められます。具体的には、優秀な教授及び研究者の採用、大学の基本的な戦略の企画立案、研究活動、学術活動、財務活動の監督がその業務に含まれます。その他、他の大学や産業界との連携体制の確立、沖縄の地域社会との友好な協力体制の確立も業務となります。
5. 国際的な採用活動や資金調達のため、随時出張することが予想されます。そのような条件の中でも、OISTの日々の運営業務をこなす能力が求められます。

### 条件:

OIST学長には下記の資格が必要です。

1. 世界最高水準の教授や研究者の採用及び他の大学や研究機関との協力体制構築を可能とする優秀な学術上の功績を有すること。
2. 大学にとって可能な資源を有効かつ効率的に活用することができる大学運営及び教育に関する実績を有すること。
3. 国際的な環境での業務の経験を有すること。
4. 科学者、政府機関及び地域との友好関係の構築に必要なコミュニケーションスキルを有すること。
5. 年齢や国籍は問いません。

**応募方法:** (1) OIST サーチコミッティ宛のカバーレター、(2) 履歴書、(3) 自身の興味、研究成果、管理業務実績をまとめた文書、(4) 5名ほどの照会者連絡先を、[oistpresidentsearch@oist.jp](mailto:oistpresidentsearch@oist.jp)までお送り下さい。郵送の場合は、〒904-0411沖縄県国頭郡恩納村字恩納7542、OIST President Search宛にお送り下さい。応募はその都度検討され、候補者が決まるまで応募の受付は継続します。